

学術雑誌投稿にかかる オープンアクセス化支援について

— 電子ジャーナルの転換契約と福井大学リポジトリ —

2023年1月

2023年5月26日修正

2023年7月6日修正

福井大学図書館

オープンアクセス化とは

日本学術振興会HPより

論文のオープンアクセス化とは、簡潔に言うと、誰でもWebを通じて無料で自由に論文へアクセスできるようにすることです。（以下「OA」という。）

オープンアクセス化を推進すると

(1) 学術研究の発展

論文のオープンアクセス化が拡大すれば、学術情報が様々な制約なく流通・入手することが可能となり、学術研究の発展に寄与します。また、異なる分野の研究成果に触れることも容易になるため、研究の幅が広がり、さらには、世界の国々の情報格差の解消にも役立ちます。

(2) 研究者自身にとって

論文を発表した研究者自身にとっても、自らの研究成果に関する情報発信力が高まり、様々な利点が期待されます。例えば、少し古いデータになりますが、物理学の分野で、同じ学術誌に掲載された論文の被引用数についてOA論文とそれ以外を比較すると、約2.5～5.8倍の差があったとする報告があります。

OAの手法

1. オープンアクセス雑誌

• ゴールドOA

- 投稿者がAPCを支払う。
- 論文の全てが出版社サイトから無料で閲覧可能

• ハイブリッドOA

- 投稿者がOAについて選択が可能で、OAとする場合は投稿者がAPCを支払う。
- OAとした論文は出版社サイトから無料で閲覧可能
- OAとしなかった論文は出版社サイトから雑誌購読者のみが閲覧可能

• グリーンOA

- 雑誌購読者のみが出版社サイトから参照可能
- エンバーゴ期間（公開猶予期間：12、24か月が多い）を過ぎればセルフアーカイブが可能

APC (Article Processing Charges : 論文掲載料、論文処理費用)
論文をOAにするための出版費用として、著者が負担する費用

2. セルフアーカイブ

• 機関リポジトリに掲載し、OAとする。

- 雑誌掲載にかかる査読が終了した**著者最終稿**（が多い）を掲載します。
- 本学では「福井大学リポジトリ」（以下「リポジトリ」という。）です。

• プレプリントサーバー（学術分野ごと）への掲載し、OAとする。

- 正式な論文として**発表される前段階の原稿**を掲載します。
- バイオ分野：bioRxiv、医学分野：medRxiv、経済学分野：RePEc、物理学・数学・コンピューター科学分野：arXivなど

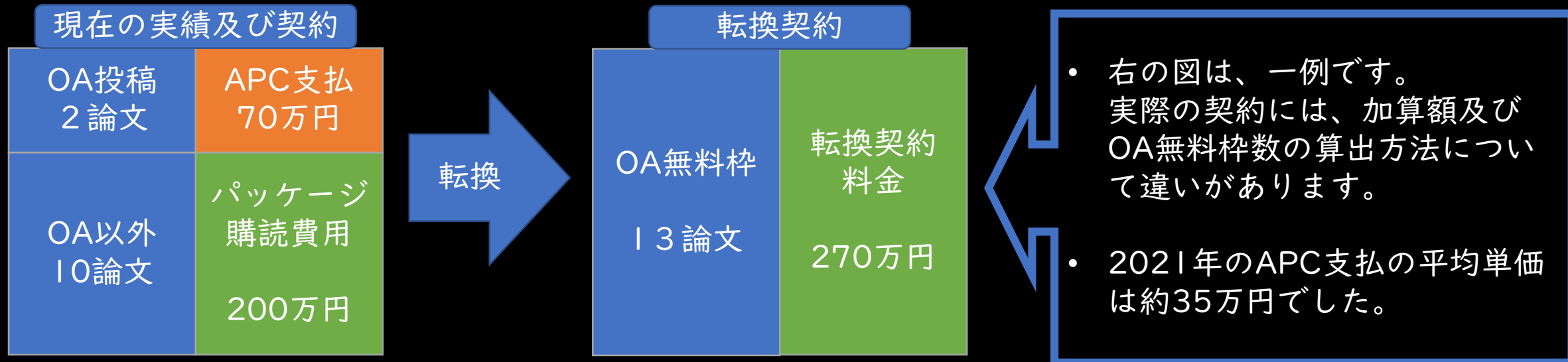
轉換契約

オープンアクセス雑誌によるOA

本学では、2023年より一部の電子ジャーナルパッケージに導入

転換契約とは

- 雑誌購読費用をAPCに転換させることで、OA出版の拡大を図る。
- 具体的には…
 - 出版社の電子ジャーナルパッケージ（以下「パッケージ」という。）に導入されている。
 - パッケージ料金に出版社がAPC支払実績等から算出した金額を加算した転換契約料金を支払うことで、パッケージに含まれるタイトルについて、APC支払が不要なOA投稿枠（以下「OA無料枠」という。）を確保することができる。
 - OA無料枠数を使い切った場合やOA無料枠を使わない場合でOAとするには、APC支払が発生する。
 - 転換契約に伴う加算分費用の確保について検討する必要がある。



本学が契約するパッケージ (以下「転換パッケージ」という。)

本学の研究者が筆頭著者・責任著者である論文が対象

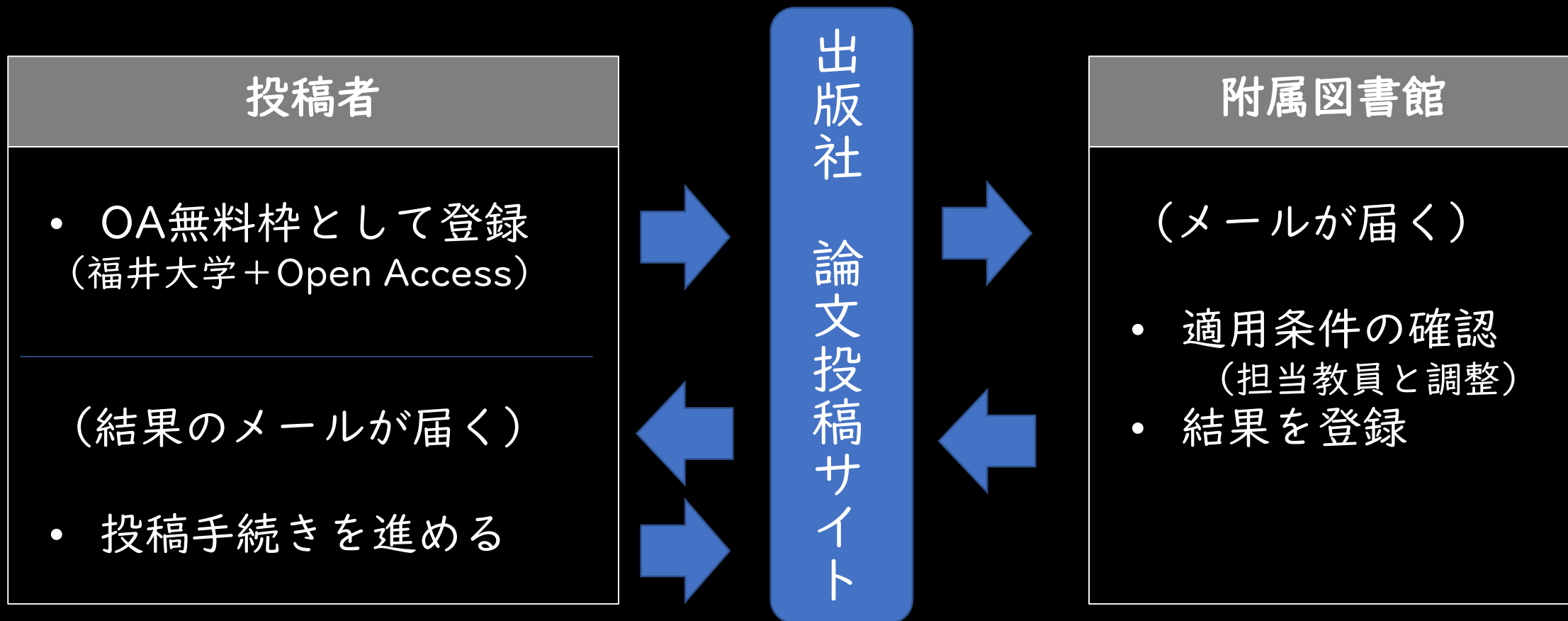
転換パッケージ名	購読部門	OA無料 枠数	OA無料枠の適用条件（原則） ・ 附属図書館が確認し担当教員と調整	APC 割引率
Wiley	医学部	30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先着順 ・ 医学部（高エネ、子どもセ、ライフ）教員が著者に含まれる論文 ・ 原著論文 	5%
Springer Nature Core	附属図書館	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先着順 	-
Rockefeller University Press	医学部	制限なし	-	-
R S C	工学部	6	<p>【工学部で管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工学部が定める規定による。 	

- ・ JIF・Quartile（同分野のジャーナルをJournal Impact Factorに並べた時の四分位）
→ Q1：その分野でベスト25%以内、Q2：その分野でベスト25%～50%以内

転換パッケージに投稿するとき

- 出版社の論文投稿サイトで、転換契約に関する事項が提示されます。
- OA無料枠の対象の場合
 - OA無料枠を選択してください。
 - 但し、若手研究者限定についてはご自身で判断の上、選択してください。
 - JIF・Quartileなど条件については附属図書館が確認します。
- OA無料枠の対象でない場合やOA無料枠を利用しない場合
 - OA料金が割引になる場合があります。
 - ハイブリッド誌の場合は、OA以外での投稿が可能です。

OA無料枠の利用手続きイメージ（Wiley社の例）



※Wiley社の場合は、ゴールドOA誌は投稿時、ハイブリッドOA誌は掲載時に選択します。
※いずれの出版社も、論文投稿サイトへの登録とメールによる連絡で行います。

附属図書館OA支援のページ

学術雑誌投稿オープンアクセス化支援

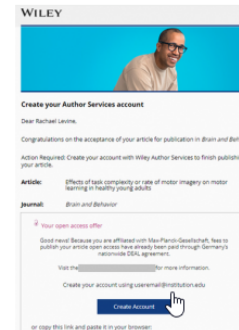
2023年1月からの1年間、Wiley、SpringerNature、The Royal Society of Chemistry (RSC) 出版する学術雑誌に受理された論文のうち、本学教職員等が責任著者である場合のオープンアクセス化支援の対象となります。

対象となる出版社 (出版社名をクリックして詳細をご覧ください。) <学内専用>

出版社	対象ジャーナル
Wiley	すべてのハイブリッドOAジャーナル及びフルゴールドOAジャーナル
SpringerNature	すべてのハイブリッドOAジャーナル
Royal Society of Chemistry (RSC)	RSCが刊行するジャーナル (40タイトル)
Rockefeller University Press (RUP)	1. Journal of Cell Biology (JCB) 細胞生物学 2. Journal of Experimental Medicine (JEM) 実験医学 3. Journal of General Physiology (JGP) 一般生理学

1. 論文がジャーナルに受理されると投稿時に指定したCorresponding Authorに、Wileyの著者専用サイトAuthor Servicesへの招待メールが送られます。

メールサンプル



2. Author Servicesのサイトで該当の論文が見つかったら、Manage articleボタンをクリックして著者年の手続きを開始します。

手続きの詳細はp.6以降をご覧ください。

- ・ [Wiley 論文著者向けOA出版ガイド\(HOA+GOA\)202212](#) 📄 (日本語)
- ・ [Wiley Author-Guide\(HOA+GOA\)ENG202212](#) 📄 (English)

コンテンツ検索

トップ ランキング

検索

Language: 日本語

インデックスツリー

- A.人文社会系部門 (教育学部・国際地域学)
- B.医学系部門 (医学部)
- C.工学系部門 (工学部)
- 10. 学術雑誌掲載論文
- 20. 紀要・研究報告等
- 30. 学会・会議発表等
- 40. 学位論文
- 50. 広報・パンフレット等
- 70. 図書
- 80. プレプリント
- M010. 附属教育実践総合センター
- M011. 総合教職開発本部

インデックスリスト

- A.人文社会系部門 (教育学部・国際地域学) [2516件]
- B.医学系部門 (医学部) [1027件]
- C.工学系部門 (工学部) [3581件]
- M010. 附属教育実践総合センター [35件]
- M011. 総合教職開発本部 [235件]
- M020. 附属地域共生プロジェクトセンター [29件]
- M030. 語学センター [14件]
- M040. アドミッションセンター [7件]

Language: 日本語

インデックスツリー

- A.人文社会系部門 (教育学部・国際地域学)
- B.医学系部門 (医学部)
- C.工学系部門 (工学部)
- 10. 学術雑誌掲載論文
- 20. 紀要・研究報告等
- 30. 学会・会議発表等
- 40. 学位論文
- 50. 広報・パンフレット等
- 70. 図書
- 80. プレプリント
- M010. 附属教育実践総合センター
- M011. 総合教職開発本部

インデックスリスト

- A.人文社会系部門 (教育学部・国際地域学) [2516件]
- B.医学系部門 (医学部) [1027件]
- C.工学系部門 (工学部) [3581件]
- M010. 附属教育実践総合センター [35件]
- M011. 総合教職開発本部 [235件]
- M020. 附属地域共生プロジェクトセンター [29件]
- M030. 語学センター [14件]
- M040. アドミッションセンター [7件]

Language: 日本語

インデックスツリー

- A.人文社会系部門 (教育学部・国際地域学)
- B.医学系部門 (医学部)
- C.工学系部門 (工学部)
- 10. 学術雑誌掲載論文
- 20. 紀要・研究報告等
- 30. 学会・会議発表等
- 40. 学位論文
- 50. 広報・パンフレット等
- 70. 図書
- 80. プレプリント
- M010. 附属教育実践総合センター
- M011. 総合教職開発本部

インデックスリスト

- A.人文社会系部門 (教育学部・国際地域学) [2516件]
- B.医学系部門 (医学部) [1027件]
- C.工学系部門 (工学部) [3581件]
- M010. 附属教育実践総合センター [35件]
- M011. 総合教職開発本部 [235件]
- M020. 附属地域共生プロジェクトセンター [29件]
- M030. 語学センター [14件]
- M040. アドミッションセンター [7件]

検索

全文検索 キーワード検索

Language: 日本語

インデックスツリー

- A.人文社会系部門 (教育学部・国際地域学)
- B.医学系部門 (医学部)
- C.工学系部門 (工学部)
- 10. 学術雑誌掲載論文
- 20. 紀要・研究報告等
- 30. 学会・会議発表等
- 40. 学位論文
- 50. 広報・パンフレット等
- 70. 図書
- 80. プレプリント
- M010. 附属教育実践総合センター
- M011. 総合教職開発本部

アイテムリスト

1 - 20 of 977 items

チェックしたアイテムをExport 実行 表示順 出版年 (降順) 表示数 20

- 無信号交差点における停止線の位置変更による一時停止率向上と速度抑制効果
- 川本 義海, 梅津 拓, 宇津 悠祐, 山村 一博, 喜見 泰夫
Kawamoto Yoshimi, Umetsu Taku, Uzu Yusuke, Kawamura Kazuhiro, Sumi Yasuo
交通工学研究発表会論文集, 42, 303-310 (2022-11-10)
- 携帯電話基地局データを用いた鉄道駅周辺における振動の評価に関する研究: 福井市をケーススタディとして
- 橋本 隆治, 横本 裕央, 浅野 周平, 浜川 剛史, 松本 重宣
Inamoto Ryuji, Yokoshiki Reo, Asano Shuhei, Shibukawa Takeshi, Matsumoto Junki
都市計画論文集/Journal of the City Planning Institute of Japan, 57(3), 1125-111 (2022-10-25)
- CFD analysis on stratification dissolution and breakup of the air-helium gas mixture by natural convection in a large-scale enclosed vessel
- Hamdani Ari, Abe Satoshi, Ishigaki Masahiro, Sibamoto Yesutenu, Yonomoto Taisuke
Progress in Nuclear Energy, 153, 104415 (2022-10-02)
- 保育施設における3年間の体力の推移からみる園内の変数に関する研究

福井大学リポジトリ

機関リポジトリによるOA

福井大学リポジトリの目的



- 研究成果の公開

研究成果を広く公開することにより、学術研究のさらなる発展に寄与するとともに、社会に対する説明責任を果たし、地域貢献の推進や産学連携の促進を図る。「福井大学オープンアクセス方針」（2021年3月24日役員会決定）

- 研究成果の集積

本学の学術成果を一元的に保存することで、永続的・効果的な集積を図る。



福井大学リポジトリの機能

- 論文がインターネット上に公開されます。
 - 著者最終稿などが掲載対象
- 次のサービスから検索が可能となります。
 - Google Scholar
 - CiNii Research (NII：国立情報学研究所)
 - ディスカバリサービス
 - 多くの大学図書館が導入：本学の「まるごと検索」)
 - 上記の他、各出版社のサイト及びWeb of ScienceやPubMedなどのデータベースを統合的に検索ができます。

リポジトリによるOAの流れ

1. 申請の準備

- 著者最終稿を用意してください。
- 責任著者以外の方が申請される場合は、共著者全ての方の許諾を取得して下さい。

2. 申請手続き

- 図書館HP
 - 「福井大学リポジトリへの登録申請」のリンクより
 - 総合データベース
 - 研究活動として「論文」「講演・口頭発表」「著書」を登録する際のリポジトリ登録先のリンクより
-

3. 附属図書館による調査及び論文公開

- 著作権について調査・確認を行います。（エンバーゴ期間も確認）
- 必要に応じて出版社・学会等へ公開の許諾を取ります。
- 不明な点については、研究者へ問い合わせます。
- 公開可能となった以降に論文を公開します。

まとめ

- 転換契約の活用
 - 2023年より転換パッケージの契約を行っておりますので、**OA無料枠を選択**してください。
 - 担当：OA-support@ml.u-fukui.ac.jp
- リポジトリへの登録
 - 本学では、リポジトリによる公開及び研究成果の集積を行っておりますで、**学術雑誌等に掲載された際には、リポジトリへ登録申請**をお願いします。
 - 担当：glibkikaku@ml.u-fukui.ac.jp